

学術集会最優秀賞を目指そう！

研究活動推進委員会（2018.11.26）

日本看護技術学会では、会員皆様の研究活動の推進、奨励を目的に、学術集会で発表された一般演題（口演・示説）のなかから、優秀演題数件と最優秀賞を選出させていただきます。優秀演題に選ばれますと本会ホームページで公表されます。最優秀賞者には、翌年の学術集会時に表彰式が行われ、賞状と記念品が授与されます。是非とも学術集会最優秀賞を目指して、発展性、新規性のある研究活動に取り組んでください。尚、2018年度まで行っておりました大会賞選出は、最優秀賞選出への変更をもって終了させていただきます。

【選考方法】：a 学術集会プログラム委員による内容の新規性（独創性）、抄録原稿の完成度、b 一般演題座長による内容の新規性、研究の完成度、発表の分かりやすさ（時間・話し方）、質疑応答時の対応を審査し、a, b のもと研究活動推進委員会で候補者を挙げ、理事会にて決定を行う。



第16回学術集会大会賞を受賞した加藤木真史さんと武田理事長（2018年9月8日 第17回学術集会にて）